

令和 2 年度 事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する啓発やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（定款第 4 条第 1 号及び第 2 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) いわてクリーンセンター（以下「ICC」という。）の適正な運営・管理の推進 ① 廃棄物の処理については関係法令を遵守し適正に実施する。 ② 環境・水質調査の実施による環境影響の継続的監視を行う。	受入目標量45,000t (別表「廃棄物処理計画」) 基準超過 0 件
(2) 公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業の推進 次期産業廃棄物最終処分場整備に係る許認可等の手続きを進め、建設工事に着手する。	林地開発・廃棄物処理施設設置許可の取得、建設工事の着手。

3 廃棄物の適正処理の啓発及びリサイクルの推進・普及事業（定款第 4 条第 3 号及び第 4 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理に関する啓発 ① ホームページ等により産業廃棄物の適正処理に関する解説・説明を行うほか、受入廃棄物の性状確認のため排出事業者へ検査成績書の提出を求めることなどにより廃棄物の適正処理を促進する。 ② 視察者の受け入れや施設公開の実施を通じて、廃棄物の処理方法や公害防止の取組状況等を紹介するほか、環境測定結果等に関する情報提供などにより生活環境の保全についての啓発を行う。	ホームページ更新 2 回/月以上 8 月 施設公開
(2) リサイクルの推進・普及 ホームページ等を通じて、リサイクル事例やその推進事例を紹介することなどによりリサイクルの推進・普及を図る。	事例紹介

4 自然環境保全等事業（定款第 4 条第 5 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 施設周辺自然環境保全 廃棄物処理施設の整備時に移植した樹木を適切に管理するとともに、ICC 周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	環境美化活動 2 回/年実施
(2) 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の保護のため、生育状況を定期的に観察するとともに、地元の子供達や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の機会として観察会を開催する。	8 月 観察会開催

5 管理業務等（定款第 4 条第 6 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 長期経営計画及び中期経営計画に沿って、事業を推進する。	ICC 廃止に向けた施設整備への着手
(2) 安全キャンペーンを実施し、場内事故の未然防止を図る。	2 回/年実施
(3) 地元自治会との意見交換会を実施し、事業内容に対する意見等を収集するとともに、理解の浸透を図る。	1 回/年実施

令和2年度 収支予算書（損益計算書ベース）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

総括

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額 (※補正後の予算)	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1	1	0	
② 事業収益				
処理事業収入	941,000	1,020,000	△ 79,000	
処理事業収入(建設基金振替)	120	12	108	
③ 受取補助金等				
受取補助金	946,144	144	946,000	
受取補助金等振替額	95,506	100,237	△ 4,731	
④ 雑収益				
受取利息	3,214	3,231	△ 17	
雑収益	1,204	1,328	△ 124	
経常収益計	1,987,189	1,124,953	862,236	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,165,863)	(1,030,876)	(134,987)	
役員報酬	3,167	3,153	14	
給料手当	34,482	23,087	11,395	
臨時雇賃金	18,787	10,620	8,167	
退職給付費用	6,114	2,370	3,744	
福利厚生費	14,712	9,953	4,759	
賞与引当金繰入額	3,200	2,024	1,176	
旅費交通費	1,550	1,086	464	
通信運搬費	4,506	2,666	1,840	
減価償却費	413,187	420,024	△ 6,837	
消耗品費	34,308	29,395	4,913	
修繕費	81,750	24,566	57,184	
点検料	38,460	35,143	3,317	
燃料費	7,760	5,913	1,847	
光熱水料費	28,343	23,474	4,869	
賃借料	6,683	4,232	2,451	
保険料	9,630	9,634	△ 4	
租税公課	15,832	17,128	△ 1,296	
支払負担金	24,838	24,836	2	
支払利息	8,529	9,492	△ 963	
手数料	5,804	3,436	2,368	
委託費	153,400	117,434	35,966	
特定災害防止準備金繰入	250,000	250,000	0	
その他 事業費	821	1,210	△ 389	
② 管理費	(10,713)	(10,945)	(△ 232)	
役員報酬	3,761	3,469	292	
給料手当	2,512	2,512	0	
退職給付費用	275	275	0	
福利厚生費	976	976	0	
賞与引当金繰入額	315	315	0	
旅費交通費	260	252	8	
減価償却費	1,034	979	55	
光熱水料費	37	37	0	
租税公課	176	176	0	
手数料	1,059	1,699	△ 640	
その他 管理費	308	255	53	
経常費用計	1,176,576	1,041,821	134,755	
当期経常増減額	810,613	83,132	727,481	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
損害賠償金	2,000	2,061	△ 61	
受取保険金	0	405	△ 405	
経常外収益計	2,000	2,466	△ 466	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,010	1,010	0	
経常外費用計	1,010	1,010	0	
当期経常外増減額	990	1,456	△ 466	
税引前当期一般正味財産増減額	811,603	84,588	727,015	
法人税・住民税及び事業税	82	82	0	
法人税等調整額	36,941	19,920	17,021	
当期一般正味財産増減額	774,580	64,586	709,994	
一般正味財産期首残高	3,562,715	3,498,129	64,586	
一般正味財産期末残高	4,337,295	3,562,715	774,580	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	95,506	100,237	△ 4,731	
当期指定正味財産増減額	△ 95,506	△ 100,237	4,731	
指定正味財産期首残高	480,928	581,165	△ 100,237	
指定正味財産期末残高	385,422	480,928	△ 95,506	
III 正味財産期末残高	4,722,717	4,043,643	679,074	